

(別紙1)

令和 3年 6月21日

野田市議会議長 平井 正一 様

環境経済委員会  
委員長 邑樂 等

### 行政視察報告書

#### 1 出張者

(1) 委員 邑樂 等 中村 裕介 谷口 早苗 小室美枝子  
内田 陽一 竹内 美穂 石原 義雄

(2) 随員 議会事務局長 根本 一弘 議会事務局主任主事 田中 哲也

#### 2 視察先及び調査事項

① 視察先 江戸川河川事務所

② 調査事項 利根川上流の河川整備及び江戸川の河川整備について

#### 3 視察期間

令和 3年 6月 4日 (金)

#### 4 視察報告

(1) 利根川上流及び江戸川における河川整備について

◇ 視察地選択の理由

① 視察の目的

環境経済委員会は、閉会中継続調査事項(勉強会)のテーマとして「ハザードマップ改定に伴う今後の避難所運営の在り方」について取り組むこととした。

野田市が、「避難所の見直し、避難行動について」地域防災計画の修正を行い、風水害対応を行う指定避難所については浸水想定区域内の避難所を修正したことにより修正前55か所だった避難所を34か所解除し、21か所に変更された。

このことによる水害の発生を極力抑えるためにも、河川について知り、河川整備計画や事業の進捗、流域治水の方針等をお聞きし、野田市がおかれている状況を把握することを目的とし、利根川上流の河川・江戸川の河川及び流域治水プロ



プロジェクトを含めた河川整備についての調査をし、野田市内の課題に関する質疑から課題の共有を図る。

② 市政との関連性（視察地選択の理由等）

利根川、江戸川、利根運河と三方を一級河川に囲まれており、その河川を管轄する河川事務所に話を聞きに伺った。

- ④ 応対者職氏名 江戸川河川事務所 副所長 石田 武司 氏  
江戸川河川事務所 計画課長 成田 義則 氏  
利根川上流河川事務所 計画課長 濱田 佳大 氏

◇ 視察時の状況

① 視察時間 午前 10 時 27 分 ～ 午後零時 10 分

② 視察会場 江戸川河川事務所 総合管理棟 1 階会議室

◇ 所見（市政の課題等に対する実現可能性等）

各事務所が準備してくださった資料は大変貴重で、また今後もテキストとして活用できる資料である。古くは、利根川東遷の歴史から先人たちの長きにわたる事業をおさらいし、その壮大な整備事業であることを改めて認識した。

利根川および江戸川の流域を管轄する事務所であるため、全体から流域の課題を可視化した資料であり、無論野田市のみならず、流域の課題を念頭にした整備の必要性を感じた。

気候変動による被害が頻度を増す中で、予算を勘案しながら進められる整備事業は、これまでの被害の状況とその分析（気象状況の降雨記録など）を軸としており、既に計画されている整備事業の更なる進捗に期待するものである。

質疑において委員から質問された内容は、野田市民を守るために市内の治水への期待と要望であったが、流域全体の整備からは、予算がどれだけつくかという点に絞られる。河川の治水への予算の増額を望む。

この視察における成果として、堤防決壊とならないような整備事業と流域プロジェクトに含まれる河川の整備や各対策も多いことから、ハード面を推進していく後押しが出来ればよいと思う。また、ソフト面では、今回、委員会のテーマとした避難所に関する課題や情報伝達、防災教育の推進等、多面的な減災が求められていることを実感した視察であった。